

図を活用したわかりやすい潮位情報を新たに提供します

気象庁では、副振動※¹や異常潮位※²など潮位の変動により被害の発生するおそれがある場合や、潮位の状況を解説する場合に「潮位に関する情報」（潮位情報）を発表しています。潮位情報は、これまで文章による情報だけでしたが、防災活動などにより一層活用していただくため、図を活用して潮位の状況などを視覚的によりわかりやすく提供します。

◆情報の内容（図を活用した潮位情報の発表例を参照）

潮位の実況値、平常の潮位（天文潮位）及びそれらの差などをグラフで表示し、大きな文字、囲みなどを用いて現象や防災上の注意点を解説します。

◆提供開始

平成 21 年 12 月 15 日（火）13 時以降に発表される府県潮位情報から提供します。
なお、文章による潮位情報についても引き続き提供します。

◆その他

新たに発表を開始する図を活用した潮位情報は、これまでの文章による潮位情報と同様、気象庁ホームページに掲載するほか、防災機関や報道機関などへは防災情報提供システムにより直接提供します。

用語解説

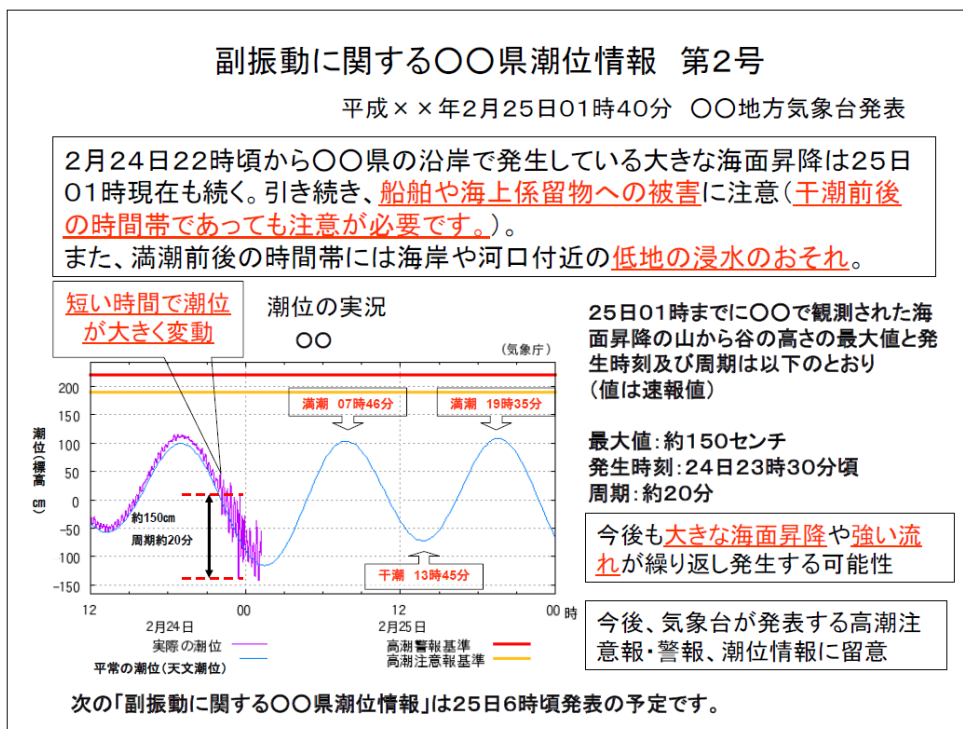
※¹ 副振動：湾などで観測される周期数分から数十分程度の海面の昇降現象

※² 異常潮位：潮位が比較的長期間（1 週間から 3 か月程度）継続して平常より高く（もしくは低く）なる現象

図を活用した潮位情報の発表例

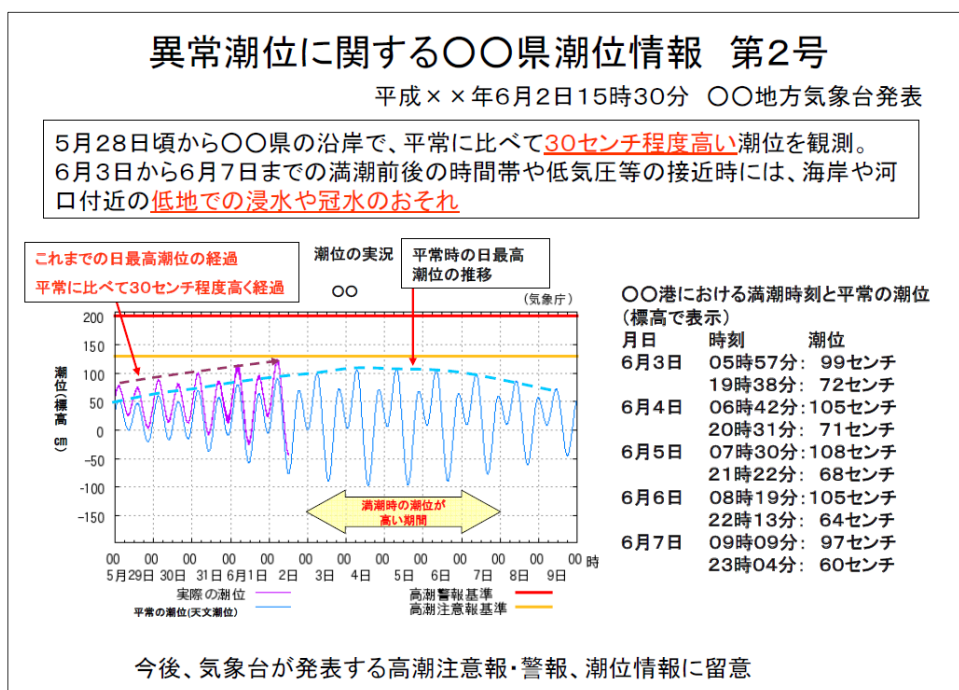
(1) 副振動に関する潮位情報

短い周期で海面が大きく変動している状況を満潮・干潮を含む平常の潮位とともにグラフで表示し、現象や防災上の注意点を解説。



(2) 異常潮位に関する潮位情報

平常時に比べて潮位が高く経過している状況や大潮期間の満潮時の潮位をグラフで表示し、浸水の恐れのある期間などを解説。



このほかに、大潮によって高い潮位となる時期にも図を活用した潮位情報を発表します。